

設問Ⅰ

問1 次の文の（ ）にあてはまる人物名や語句を解答欄に書きなさい。

- (1) 江戸時代には、大きな戦が起こらず、藩校などで学ぶ武士だけでなく、百姓や町人が学ぶ場が広がっていった。僧侶や武士たちが一般的に（ ）とよばれる場所で「読み・書き・そろばん」など、日常の生活や商売に必要なことを教えた。そのため、同じ時代としては世界的に日本の識字率は高かったとみられている。
- (2) 19世紀のドイツの教育学者である（ ）は、その著者『一般教育学』で、「教授のない教育などというものを認めないし、また逆に教育しないいいかなる教授も認めない」と述べており、教育の目的を倫理学に、教育の方法を心理学に求め、科学的な教育学を確立した。
- (3) オーストリア出身の心理学者・精神科医である（ ）は、個人心理学の創始者として知られ、劣等感からの克服に向けた意思が明日へのエネルギーになると考えるなど、「劣等感」に強く着目した。

問2 次の文は教育基本法の前文の一部である。文中の（ ア ）～（ オ ）にあてはまる語句を答えなさい。

我々日本国民は、たゆまぬ努力によって築いてきた（ ア ）的で文化的な国家を更に発展させるとともに、世界の平和と人類の福祉の向上に貢献することを願うものである。

我々は、この理想を実現するため、個人の（ イ ）を重んじ、（ ウ ）と正義を希求し、（ エ ）の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成を期するとともに、（ オ ）を継承し、新しい文化の創造を目指す教育を推進する。

問3 公教育について説明した次の文の（カ）～（コ）に最もあてはまる言葉を下の語群から選び、解答欄に記入しなさい。

日本の公教育を定める法律は（カ）であり、その（カ）第六条で「法律に定める学校は、公の性質を有するものであって、国、地方公共団体及び法律に定める（キ）のみが、これを設置することができる。」と定められている。

公教育には（ク）教育と（ケ）教育があり、（ケ）教育は図書館、公民館、博物館などで行われている。公教育でない教育は、私教育と呼ばれ、家庭教育、塾、習い事などがそれにあたる。

公教育の学び直しの場の一つとして（コ）がある。（コ）は、戦後の混乱期、生活困窮などの理由から昼間に就労又は家事手伝い等を余儀なくされた生徒に対し、義務教育の機会を提供するため、昭和20年代初頭に設けられた。大分県でも2026年4月開校を目指して準備している。

【語群】

夜間中学	市町村	定時制中学	義務	学校教育法
法人	社会	地域	教育基本法	学校

設問Ⅱ

「ピグマリオン効果」とはどのような心理的現象か80字以内で説明しなさい。

設問Ⅲ

コールバーグによると、道徳性は段階的に発達し、道徳的葛藤への直面がその発達を促すとされています。児童生徒の発達段階に応じて、道徳的葛藤を効果的に取り入れながら道徳性の発達を促すためには、どのような指導が考えられるでしょうか。あなたの考えを400字以内で述べなさい。